

令和3年(2021年)年頭に当たって

議員の連絡先は令和2年12月22日現在

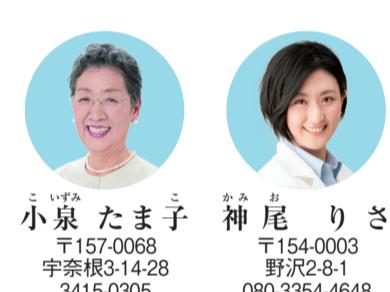
自由民主党 世田谷区議団

明けましておめでとうございます。皆様には、日々から多大なるご指導、ご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が延期され、また非常事態宣言が発出されなど、私たちの日常生活や社会経済活動は大きな影響を受けました。特に需要の冷え込み等による区内経済への打撃は深刻で、地域経済の早期立て直しに向けて果敢に取り組まなければなりません。また、保健所機能の強化や医療機関等への支援拡充など、感染症の蔓延防止対策の更なる強化も重要な課題です。



あ さ Setagaya た



新年おめでとうございます。新型コロナ禍の中、皆様いかが新年をお迎えになられたでしょうか。新型コロナを初めとする感染症蔓延や、大型台風による浸水被害、地域経済の落ち込みなど、私たちにあります、と感じられます。大切なことは、いかなる災害や



社会情勢の変化が起きても、私たちの生活がきちんと営めること、日々の日常生活が、安全安心に包まれ、笑い声が絶えない楽しい毎日を送ることができます。子どもが伸び伸びと成長していく、認知症になつても安心して暮らすことができる、そのようなまちづくりをめざします。

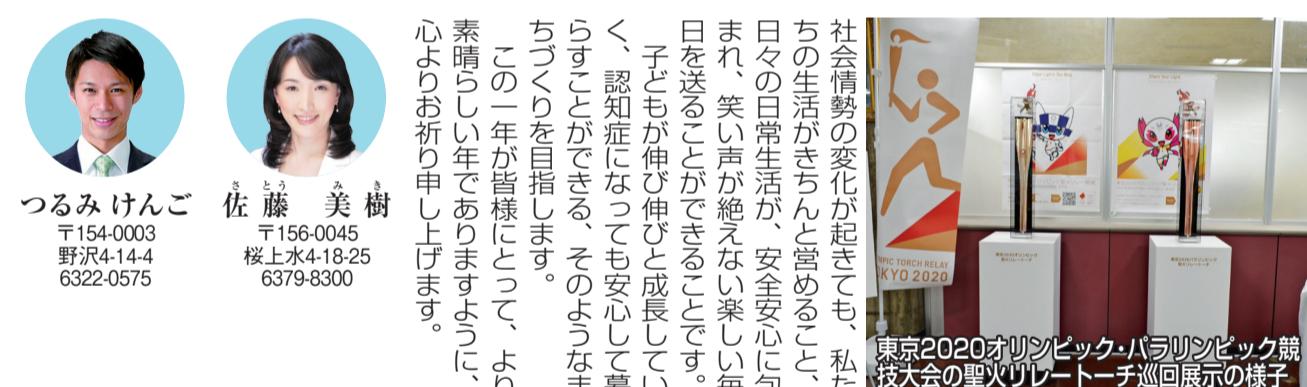
この一年が皆様にとって、より素晴らしい年でありますように、心よりお祈り申し上げます。



世田谷無所属



謹賀新年。コロナ禍のピンチをチャンスに! 知恵を絞り、五感を働かせ、変化に柔軟に対応してまいります。そして常に聴く耳を持ち、皆様の声を反映させてまいります。本年もよろしくお願いいたします。



日本共産党 世田谷区議団

新年おめでとうございます。長期化するコロナ禍から、命と暮らしを守るのが、政治の最大の責務であり、今年も保坂区長と共に全力で取り組みます。昨年は感染抑止に繋がる社会的

て更なる飛躍を目指します。」

検査実施に向け、政府要請等をね全額国費対応が実現しました。今後も区民の命を守る検査拡充や介護等福祉の支援強化を求めます。暮らし・営業への影響が増すなか、切実な要望を議会へ届け、家計急変世帯の就学援助適応やゼロ金利融資等が実現しました。今後も暮らしを守り経済を立て直すため、市民と野党の共闘で奮闘します。

「コロナ禍における区民の命を守る『安全安心の確保』や『福祉向上』、『行政のデジタル化』といった政策実現に向けピンチをチャンスに変える提言を区民の代表として勇気を持って挑戦・実行します。

自由民主党 世田谷区議団

私たち会派は、行財政改革を徹底するとともに、コロナ対策に全力で取り組み、区民の皆様にとって必要な以下の政策を確固たる信念を持って進めてまいります。

●新型コロナウイルス感染症対策を強化し、安心して暮らせる街づくりを進めます。

①感染症の蔓延防止(重篤化しやすい高齢者への感染予防対策を強化します)。

②地域経済の活性化(区内事業者への経営支援を拡充します)。

③就労・起業支援(職住近接が可能な環境をつくります)。

④教育の充実(ICTを活用した教育環境を整備します)。

⑤地域活動支援(お互いに支え合える地域の絆をつくります)。

●区民の生涯を通じた「一」にきめ細かく対応し、健やかに生活できる環境を整備します。

①スポーツ・文化の推進(東京2020大会の成功、及び文化の街として

街づくりなど、区民生活を支える「縁の下の力持ち」になります。

②道路・交通環境整備の推進(開かずの踏み切り解消をはじめ、世田谷の弱点)を克服します。

③都市基盤整備の推進(誰もが歩いて楽しいまちをつくります)。

④防災対策の強化(首都直下地震や大型台風等の到来に対し、万全・安心な暮らしを守ります)。

⑤みどりの保全(美しい自然を守全の備えをします)。

●防犯・交通安全対策の強化(安

全・安心な暮らしを守ります)。

①道路・交通環境整備の推進(開かずの踏み切り解消をはじめ、世田谷の弱点)を克服します。

②都市基盤整備の推進(誰もが歩いて楽しいまちをつくります)。

③防犯・交通安全対策の強化(安

全・安心な暮らしを守ります)。

④みどりの保全(美しい自然を守全の備えをします)。

⑤みどりの保全(美しい自然を守全の備えをします)。

●防犯・交通安全対策の強化(安

全・安心な暮らしを守ります

明けましておめでとうございます

世田谷区議団 公明党

あけましておめでとうございます。日頃より公明党への温かなご支援を賜り心より感謝申し上げます。我が国は、新型コロナウイルス感染症の拡大という未曾有の国難に直面し、経済活動と日常生活に多大な影響を及ぼしております。そうした中、公明党として一律10万円の特別定額給付金をはじめ住民確保給付金や緊急小口資金、持続化給付金、雇用調整助成金などにより、浮き彫りになつた区の行政課題を今こそ、果敢に改革するチャンスと捉え、区民の生命と健康とくらしを守ることを最優先に、一昨年度から導入された新公会計制度を活用し「財政の見える化」を図りながら短期・中期・長期の視点に立ち、思い切つた発



河村 みどり
〒157-0061
北烏山8-2-16-104
3307-4884



岡本 のぶ子
〒156-0054
桜丘4-25-17-210
3427-0557



いた 井 ひで
〒158-0087
玉堤1-16-28
3704-8405



高橋 昭彦
〒156-0044
赤堤2-30-12
3327-0443



高久 則男
〒154-0005
三宿2-14-7-304
3422-0828



佐藤 弘人
〒157-0071
千歳台3-21-14
3482-7732



福田 たえ美
〒158-0094
玉川3-21-3-401
5797-9825



平塚 敬二
〒154-0022
梅丘2-8-9
3420-0240



津上 仁志
〒154-0024
三軒茶屋2-28-11
5787-6162

想で改革を推進してまいります。①新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、PCR検査体制の更なる拡充とワクチン接種の円滑な体制づくりを進めます。②行政手続きのデジタル化を加速させ、区民目線で窓口業務の改善を図ります。③健康寿命の延伸へフレイブル予防の促進と「世田谷版健康ボイント制度」を創設します。④中小・小規模事業者が事業の継続ができるよう特別融資を含めきめ細やかな経済対策を取り組みます。⑤高齢者・障がい者・子育て世帯などの雇用、住宅等を守る政策を前に進めます。⑥文化・芸術アーティスト支援策として「世田谷版ヘブンアーティスト制度」を創設します。本年も公明党世田谷区議団は、これまでにも増して現実の生活現場の最前線で「小さな声、声なき声」に耳を傾け、政策実現に向けて粘り強く努力を重ねてまいります。本年もどうぞ宜しくお願い申上げます。

新年明けましておめでとうございます。世界中が未曾有の事態に手探しの対応を迫られる一年が終わり、新たな節目を迎えました。世田谷区では引き続き、区民の生命と健康を守る更なる対策と、飲食店を中心とした地域経済への対策が急がれます。コロナの影響による区の財源不足は深刻ですが、行政側が取り組む事業の見直しだけでなく、今こそ議会が責任を持つて歳出削減の提案をし、その役割を果たさなければいけない状況だと認識しています。そうした中で、我が会派は緊急事態宣言以降、文字通り緊急に全事業点検を実施し、総額約十五億円の削減案を練り上げました。これに加えて、例年更新している来年度予算要望書でも約九十三億円の削減プランを編成し、区長をは

世田谷立憲民主党

じめ行政側に提示しているところです。詳細をご覧になりたい方は会派もしくは所属議員までご連絡ください。

我が会派が目指すのは、どのような財政下でも必要な区民サービスが滞ることのない、福祉・教育が決して歩みを止めることのない世田谷の実現です。強い覚悟を持

て、引き続き世田谷区政の発展に全力で臨んで参ります。寒さの増す季節、くれぐれも対策を万全にご自愛ください。

本年も変化の多い一年と予想されますが、何卒宜しくお願い申上げます。

さくら 桜井 純子
〒157-0062
南烏山5-10-5-301
3326-1321

かざま 風間 ゆたか
〒154-0002
下馬3-24-19
080-5466-0024

いそだ 久美子
〒157-0066
成城6-16-12-303
070-4075-6458

なかむら こうたろう
中村 公太朗
〒158-0081
深沢3-26-4
090-4840-8877

なかつか なか塚 さちよ
中塚 さちよ
〒156-0054
桜丘2-20-10築葉ビル303
3429-6078

なかやま みづほ
中山 みづほ
〒154-0015
桜新町1-25-25
080-4634-2547

迎春。区民を守る会は、誰もが安心して暮らせる町の実現を目指し、NHKから皆様を守る活動に加え、特殊詐欺等の犯罪行為や、新型コロナ、自然災害に対する施設の強化に取り組みます。

都民ファーストの会

日常が一変しましたが、この状況を奇貨として、行政と学校のデジタル化・個人最適化をはじめ次の時代の日常を、IT出身・最年少議員として区議会の先頭に立つて提案・実現して参ります。



令和3年1月12日に開設予定の玉川総合支所の新庁舎の外観と内観(等々力3-4-1)



青空 こうじ
〒156-0041
大原1-39-1
3485-2726

無所属・世田谷



くりはら 博之
〒154-0017
世田谷4-26-10-101
090-4208-1218

区民を守る会



そのべ せいや
〒158-0097
用賀3-25-18
090-6939-7273



新年明けましておめでとうございます。今年は丑年。次世代を担う若者たちが未来を信じ、社会全体が明日に向かって羽ばたく一年になつてほしいと思います。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

代

表

質

問

11月25日及び26日の本会議で、5名の議員が
それぞれの会派を代表して質問を行いました。
その一部を要約してお伝えします。

自由民主党世田谷区議団
おぎの けんじ 議員



区長 政策経営部を牽引役に専門人材も活用しつつ改革に取り組む。
デジタル化による情報格差の解消

公明党世田谷区議団
岡本 のぶ子 議員



都市整備政策部長 環境政策部と連携し省エネ・創エネの取組に努める。
アーティストの活躍場所の提供

世田谷立憲民主党社民党
藤井 まな 議員



無所属・世田谷行革10番・維新
田中 優子 議員



区長が描く世田谷区の都市戦略
質問 区長の招集挨拶や議会答弁から区が今後の都市間競争を勝ち抜いていく明るい将来像が全く見えてこない。区のリーダーとして骨太かつ明快なビジョンを示せ。

副区長 住民との双方向型、ネットワーク型の都市運営を目指す。

3年度予算編成に係る区長の姿勢
質問 3年度予算編成はいまだ大幅な歳出超過の状況にあるが組織を牽引する区長の姿が見えない。

区長 持続可能な区政運営に向け、現場に対し強いメッセージを発信せよ。

教育長が目標とするオンライン教育
質問 オンライン学習の環境が整う3年度以降は、コロナ禍を踏まえた特色ある教育の展開に期待が高まる。教育長はオンライン教育をどう位置づけ何に取り組むのか。

教育長 従来型授業からの脱却と考え探究的な学習の実現を目指す。

コロナワクチン接種体制の構築
質問 ワクチン接種は今後の感染拡大を防ぐ最大の機会だ。遅滞なく接種を開始するため、接種の順番や区民周知、問合せ対応などの準備を進め万全な体制を整えよ。

副区長 92万区民を守るために万全な接種体制の準備を着実に進める。

経済活性化に資する飲食店支援
質問 せたがやペイの利用者にポイント還元を図る飲食店応援キャンペーンには地域経済活性化が期待される。効果が十分得られるよう店舗と利用者の拡充に注力せよ。

経済産業部長 関係機関と連携し様々な手法で400店の参加を目指す。

DXに特化した組織の立ち上げ
質問 デジタル技術を活用した業務改革であるDXの推進には専管組織が必要だ。来年度には部署を立ち上げ、予算権限とシステム設計・構築の権限を集中させよ。

区長 政策経営部を牽引役に専門人材も活用しつつ改革に取り組む。
デジタル化による情報格差の解消

地域行政部長 情報格差解消に向けた拠点としての整備を検討する。

道路整備事業の確実な推進
質問 都市の骨格である道路は、区民の生命と財産を守る重要なインフラであり、予算を安易に削減すべきではない。いかなる状況下でも道路整備を着実に進めよ。

副区長 国や都からの補助金確保に努め、計画的な整備に取り組む。

不妊治療費の助成制度の拡充
質問 不妊治療は費用が高額なため治療を諦める人が多いと考えられる。助成制度改定に向けた国や都の動向を注視し、速やかに対応できるよう相応な予算を確保せよ。

保健所長 国や都の動向を注視し、関係所管で連携して対応していく。

認知症者を地域全体で支える取組
質問 他自治体には買物支援など認知症者への支援事例が数多く存在する。認知症に係る条例を制定した区として認知症者を地域で支える具体的な取組を早急に進めよ。

高齢福祉部長 地域と協力し、見守りや買物支援の取組を進める。

副区長 これまでの見直しを踏まえ事業改革計画での改革を進める。

高齢者や障害者の居住支援
質問 我々は高齢者や障害者の居住支援強化を求めてきた。区は住宅確保を配慮者を支援する国の住宅セーフティネット制度の対象を拡充し、高齢者や障害者を加えよ。

都市整備政策部長 居住支援法人による支援の拡充など鋭意取り組む。

聖域なき行政改革の着実な推進
質問 ロコナ禍で財政危機にある今こそ行政改革の好機だ。新会計制度を活用して全事業を検証し、短期や長期など取組期間を分類した事業改革計画を策定せよ。

副区長 これまでの見直しを踏まえ事業改革計画での改革を進める。

高齢者や障害者の居住支援
質問 我々は高齢者や障害者の居住支援強化を求めてきた。区は住宅確保を配慮者を支援する国の住宅セーフティネット制度の対象を拡充し、高齢者や障害者を加えよ。

副区長 これまでの見直しを踏まえ事業改革計画での改革を進める。

不妊治療費の助成制度の拡充
質問 不妊治療は費用が高額なため治療を諦める人が多いと考えられる。助成制度改定に向けた国や都の動向を注視し、速やかに対応できるよう相応な予算を確保せよ。

保健所長 国や都の動向を注視し、関係所管で連携して対応していく。

認知症者を地域全体で支える取組
質問 他自治体には買物支援など認知症者への支援事例が数多く存在する。認知症に係る条例を制定した区として認知症者を地域で支える具体的な取組を早急に進めよ。

高齢福祉部長 地域と協力し、見守りや買物支援の取組を進める。

副区長 これまでの見直しを踏まえ事業改革計画での改革を進める。

高齢者や障害者の居住支援
質問 我々は高齢者や障害者の居住支援強化を求めてきた。区は住宅確保を配慮者を支援する国の住宅セーフティネット制度の対象を拡充し、高齢者や障害者を加えよ。

都市整備政策部長 居住支援法人による支援の拡充など鋭意取り組む。

聖域なき行政改革の着実な推進
質問 ロコナ禍で財政危機にある今こそ行政改革の好機だ。新会計制度を活用して全事業を検証し、短期や長期など取組期間を分類した事業改革計画を策定せよ。

副区長 これまでの見直しを踏まえ事業改革計画での改革を進める。

高齢者や障害者の居住支援
質問 我々は高齢者や障害者の居住支援強化を求めてきた。区は住宅確保を配慮者を支援する国の住宅セーフティネット制度の対象を拡充し、高齢者や障害者を加えよ。

副区長 これまでの見直しを踏まえ事業改革計画での改革を進める。

不妊治療費の助成制度の拡充
質問 不妊治療は費用が高額なため治療を諦める人が多いと考えられる。助成制度改定に向けた国や都の動向を注視し、速やかに対応できるよう相応な予算を確保せよ。

保健所長 国や都の動向を注視し、関係所管で連携して対応していく。

認知症者を地域全体で支える取組
質問 他自治体には買物支援など認知症者への支援事例が数多く存在する。認知症に係る条例を制定した区として認知症者を地域で支える具体的な取組を早急に進めよ。

高齢福祉部長 地域と協力し、見守りや買物支援の取組を進める。

副区長 これまでの見直しを踏まえ事業改革計画での改革を進める。

高齢者や障害者の居住支援
質問 我々は高齢者や障害者の居住支援強化を求めてきた。区は住宅確保を配慮者を支援する国の住宅セーフティネット制度の対象を拡充し、高齢者や障害者を加えよ。

都市整備政策部長 居住支援法人による支援の拡充など鋭意取り組む。

費用を抑えた社会的検査の拡充
質問 区のPCR拡充施策「社会的検査」に教員などを加えると財源不足は明らかだ。検査方法の改善を図るとともに一人当たりの検査費用を抑え、検査数を拡充せよ。

副区長 プール方式の検査や都の補助事業の活用が必要だと考える。

生活文化政策部長 活躍機会の点を考慮し提案を踏まえた取組を進める。

世田谷版健康ポイントの創設
質問 区民の主体的な健康づくりに向けインセンティブを設けるべきだ。マイナンバーカードを活用し特定検診受診などでポイント付与する健康ポイント制度をつくれ。

保健所長 国や都の動向を注視し、関係所管で連携して対応していく。

保健所長 全区立中における性教育の充実
質問 性教育は生命の尊さを学び、障害やLGBTなどの多様性を認め合う機会となる。助産師など専門家による授業を全区立中で行え。野外に制度創設に向け検討していく。

保健所長 保健福祉政策部長 カードの活用も視野に制度創設に向け検討していく。

副区長 プール方式の検査では、区民にそのプロセスを分かりやすく示しておくことが重要だ。特に災害廃棄物処理など身近な課題は復旧タイムラブで可視化せよ。

被災からの復旧プロセスの可視化
質問 早期の災害復旧には平時から区民にそのプロセスを分かりやすく示しておくことが重要だ。特に災害廃棄物処理など身近な課題は復旧タイムラブで可視化せよ。

副区長 プール方式の検査では、区民にそのプロセスを分かりやすく示しておくことが重要だ。特に災害廃棄物処理など身近な課題は復旧タイムラブで可視化せよ。

副区長 プール方式の検査では、区民にそのプロセスを分かりやすく示しておくことが重要だ。特に災害廃棄物処理など身近な課題は復旧タイムラブで可視化せよ。

費用を抑えた社会的検査の拡充
質問 区のPCR拡充施策「社会的検査」に教員などを加えると財源不足は明らかだ。検査方法の改善を図るとともに一人当たりの検査費用を抑え、検査数を拡充せよ。

副区長 プール方式の検査や都の補助事業の活用が必要だと考える。

生活文化政策部長 活躍機会の点を考慮し提案を踏まえた取組を進める。

世田谷版健康ポイントの創設
質問 区民の主体的な健康づくりに向けインセンティブを設けるべきだ。マイナンバーカードを活用し特定検診受診などでポイント付与する健康ポイント制度をつくれ。

保健所長 国や都の動向を注視し、関係所管で連携して対応していく。

保健所長 全区立中における性教育の充実
質問 性教育は生命の尊さを学び、障害やLGBTなどの多様性を認め合う機会となる。助産師など専門家による授業を全区立中で行え。野外に制度創設に向け検討していく。

保健所長 保健福祉政策部長 カードの活用も視野に制度創設に向け検討していく。

副区長 プール方式の検査では、区民にそのプロセスを分かりやすく示しておくことが重要だ。特に災害廃棄物処理など身近な課題は復旧タイムラブで可視化せよ。

被災からの復旧プロセスの可視化
質問 早期の災害復旧には平時から区民にそのプロセスを分かりやすく示しておくことが重要だ。特に災害廃棄物処理など身近な課題は復旧タイムラブで可視化せよ。

副区長 プール方式の検査では、区民にそのプロセスを分かりやすく示しておくことが重要だ。特に災害廃棄物処理など身近な課題は復旧タイムラブで可視化せよ。

副区長 プール方式の検査では、区民にそのプロセスを分かりやすく示しておくことが重要だ。特に災害廃棄物処理など身近な課題は復旧タイムラブで可視化せよ。

感染抑制に向けた職住近接の促進
質問 職住近接は人の行動範囲を狭め新型コロナ感染者の追跡調査を容易にし、感染抑制にもつながる。この視点で区政運営を考えよ。

副区長 働きやすい環境の支援など正しい

保健所長 働きやすい環境の支援など正しい

感染抑制に向けた職住近接の促進
質問 職住近接は人の行動範囲を狭め新型コロナ感染者の追跡調査を容易にし、感染抑制にもつながる。この視点で区政運営を考えよ。

副区長 働きやすい環境の支援など正しい

保健所長 働きやすい環境の支援など正しい

感染抑制に向けた職住近接の促進
質問 職住近接は人の行動範囲を狭め新型コロナ感染者の追跡調査を容易にし、感染抑制にもつながる。この視点で区政運営を考えよ。

副区長 働きやすい環境の支援など正しい

保健所長 働きやすい環境の支援など

一般質問

いそだ 久美子 議員
(立民社)



区立校のトイレ洋式化の推進

質問 区立校のトイレ洋式化率は62%で23区中ワースト2位だ。災害時に避難所として利用されるこども踏まえ、工事費が安い便器交換手法の導入など早急に改修せよ。

答弁 工事の工夫などしながら洋式化率80%の早期実現に取り組む。

質問 仙川の竜沢寺橋付近では長年の堆積土砂から樹木や雑草が生え虫も大量発生し環境を損なっている。近隣から指摘がある地点は土砂撤去に重点的に取り組め。

答弁 仙川の流下能力確保と環境改善を都と連携し計画的に進める。

質問

事業で使用している。区民が様々な種目で利用できるよう改善せよ。芝の管理などの課題を整理し、スポーツ振興財団と検討する。

羽田 圭二 議員
(立民社)



所得減が招く悪循環からの脱却

質問 口口ナ禍で日本経済の悪化は一層強まつた。非正規雇用労働者の格差を是正し、低賃金で所得が増えないため消費が伸びず税収も悪化するといった悪循環を断つ。

答弁 適正な賃金確保の視点に立ち、時期を逸さずに対策を講じる。

質問 ふじみ荘廃止の決定プロセスに利用者の声を反映させたのか

答弁 ふじみ荘廃止の決定プロセスに利用者の声を反映させたのか

質問 住民の意思決定権の保障

質問 ふじみ荘廃止の決定プロセスに利用者の声を反映させたのか

答弁 ふじみ荘廃止の決定プロセスに利用者の声を反映させたのか

ペーパーレス化の一層の推進

質問 区では口口ナ禍を機に会議でのタブレット活用などペーパーレス化が進む中、議会への報告はいまだ紙文書のままだ。一層のペーパーレス化に取り組むのか。

答弁 タブレットの導入など議会と相談しながら積極的に取り組む。

中塚 さちよ 議員
(立民社)



図書館改革の一層の推進

質問 企業が指定管理者の武雄市立図書館は職員や民間の発想を生かし市民ニーズに応えている。区

でも振動・騒音被害があり、ボーリング等含む徹底調査を求める。

答弁 陥没などの調査を踏まえ必要性を確認し事業者と協議する。

祖師谷団地建替え、転居等支援を

質問 住民から「JKK紹介物件は家賃が高く転居出来ない」「建替え後の高い家賃では戻れない」等不安が聞かれる。転居に対し丁寧な対応を都住宅供給公社に求める。

答弁 移転や家賃水準など丁寧な対応するようしっかりと伝えよ。

質問 既に口ボットに代替されている清扫機などの活用を検討する。

答弁 清掃する場所などに応じ、掃除機などを換装する。

図書館ホームページの改善

質問 既に口ボットに代替されている清扫機などの活用を検討する。

答弁 清掃する場所などに応じ、掃除機などを換装する。

学校での配付プリントの電子化

質問 既に口ボットに代替されている清扫機などの活用を検討する。

答弁 清掃する場所などに応じ、掃除機などを換装する。

児童生徒による清掃活動の現代化

質問 毎日・全員・15分の清掃に年50時間費やしている。ほうき・

質問 每日・全員・15分の清掃に年50時間費やしている。ほうき・

時間と清潔な教室を確保せよ。

質問 既に口ボットに代替されている清扫機などの活用を検討する。

答弁 清掃する場所などに応じ、

掃除機などを換装する。

児童生徒による清掃活動の現代化

既に口ボットに代替されている清扫機などの活用を検討する。

答弁 清掃する場所などに応じ、

視覚障害者や高齢者の読書環境改善に役立つ。図書館に導入せよ。

質問 図書館ホームページを見直し利便性を向上すべきだ。本の表紙画像の表示機能とページ前面に、

紙画像の表示機能とページ前面に、

利用者希望などを踏まえ検討する。

図書館ホームページの改善

既に口ボットに代替されている清扫機などを換装する。

答弁 システム改修などの際に、

掃除機などを換装する。

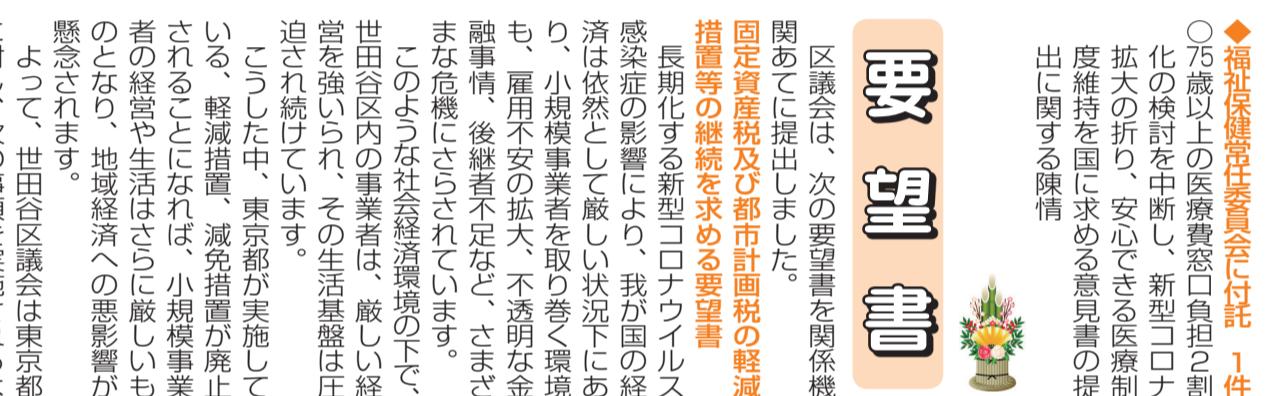
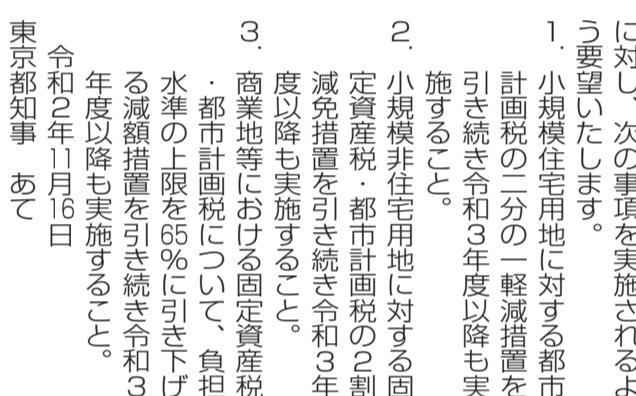
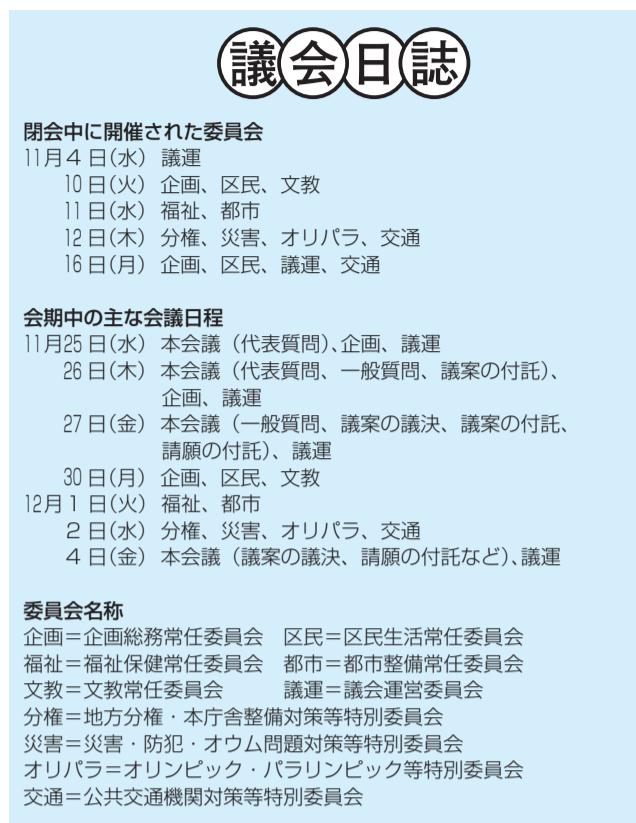
図書館ホームページの改善

既に口ボットに代替されている清扫機などを換装する。

答弁 システム改修などの際に、

掃除機などを換装する。

次回の定例会は2月下旬から開催する予定です



正を国に求める要望書

婚外子差別撤廃のための戸籍法改正

平成25年9月4日、最高裁判所大法廷は、14名の裁判官全員一致で、婚外子の相続分を婚内子の2分の1とする民法の規定（民法900条第4号但書前段）を憲法違反と判断しました。すでにこの規定は、同年の臨時国会で改正され発効しています。

また、同年9月26日に最高裁判所第一小法廷は、戸籍法第49条第2項第1号の規定について合憲と判断しましたが、「憲法に違反しない」と述べたものの、「事務処理上不可欠の要請とまでは言えない」と明言した上、立法において見直すべきという補足意見も付していることからも、現状を是としたものでないことは明らかです。

さらに、近年、諸外国でも婚外子差別の撤廃が進み、嫡出子、嫡出でない子の区別自体が子どもへの不当な差別であるとして法改正が進んでおりますが、我が国との規定について、国連人権諸機関から繰り返し法改正を勧告されており、婚外子の人権尊重のために一刻も早い法改正が望されます。

また、平成16年11月の制度改正により、婚外子についても婚内子同様、「長男」、「長女」等と続柄が記載されるようになりましたが、それ以前に出生の届出がなされた婚外子の続柄は、「男」、「女」と記載されており、婚外子差別の要因ともなるものです。本人または母の申し出によって記載の変更は可能ですが、現に婚外子差別がある中で自ら名乗り出るには困難が伴います。また、国や行政から十分には広報されていないことから、この制度改正自体知らない人も大勢いると考えられます。

もともと「続柄欄」において、「長男・女」、「二（男・女）」、「三（男・女）」等と出生順に序列をつけていたのは、戦後廃止された家督相続の順序を明確にするためのものであり、現在では必要がない事項で

従つて、婚外子差別の要因を取り除き、戸籍実務上不要な事項を廃止して事務を簡素化するためにも、続柄欄を廃止することは極めて合理的であると考えます。

よつて、世田谷区議会は、国会及び政府に対し、以下の事項について要望いたします。

1 戸籍法第49条第2項第1号を削除し、出生届における、嫡出子、嫡出でない子の別の記載欄を廃止すること。

2 戸籍法第13条第4号及び第5号を改正し、戸籍の実父母との続柄及び養親との続柄を廃止し、続柄廃止に伴い性別を明らかにする必要がある場合は、性別欄を設けるよう改正すること。

令和2年11月16日
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣 あてて

東京外かく環状道路（関越～東名）本線シールドトンネル工事における安全性確認についての要望書

「陥没原因の解明及び本線シールドトンネル工事との関係性」、「区内における同様な事象発生の可能性の検証」、「掘進完了箇所における継続的な安全性の確認」、「本線シールド工事の影響による場合、今後の具体的な再発防止対策」の4点について早急に確認し、その結果についての報告及び区内に対する周知を行うこと及び、原因究明がなされるまで工事を再開しないよう求めたところです。

10月23日に開催された、東京外環トンネル施工等検討委員会第2回有識者委員会では、陥没の原因究明に向けた調査と並行し、世田谷区内をはじめ、既に掘進が完了した区間における安全性の確認に向けた調査を実施することが公表されました。しかしながら、事象の原因究明がされない限りは、地域住民の安全を確保し、不安を解消するには至らない状況です。

よつて、世田谷区議会は、今回この事象についての原因究明を早急に進めるとともに、区内の掘進完了区間ににおける安全性について直ちに確認し、さらに、継続的に担保していくため、万全の措置を講じることを強く要望いたします。

令和2年11月16日

国土交通省関東地方整備局東京外かく環状国道事務所長、東日本高速道路株式会社関東支社東京外環工事事務所長、中日本高速道路株式会社東京支社東京工事事務所長
あて

○お問い合わせやお気づきの点がありましたら、区議会事務局調査係までお寄せください。

TEL (5432) 2779
FAX (5432) 3030

本紙に掲載された質問、答弁などの詳しい内容については、会議録(12月中旬発行予定)をご覧ください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所、まちづくりセンターなどに備えてあります。また、ホームページでもご覧いただけます。

